

山梨県修正履歴

連番	対応Ver	日付	対象帳票	問い合わせ内容	修正内容	備考
1	4.4.0ver02	2009-07-14	国保総括表	改正後の返戻が旧様式で印字されてしまう。	返戻処理の修正。	
			国保請求書	改正後の返戻が旧様式で印字されてしまう。	返戻処理の修正。	
2	4.4.0ver03	2009-12-16	国保請求書	システム管理マスタ「2007」でまとめ公費を設定したのにも関わらず、公費がまとまらない。	システム管理マスタ「2007」で6つ以上の公費を設定してもまとまるように修正。	
			後期高齢者請求書	システム管理マスタ「2007」でまとめ公費を設定したのにも関わらず、公費がまとまらない。	システム管理マスタ「2007」で6つ以上の公費を設定してもまとまるように修正。	
3	4.5.0ver01	2010-03-10	後期高齢者請求書		「44 総括表・公費請求書」の広域総括表の個別指定保険者番号対応。	
4	4.5.0ver02	2010-09-17			Lucid Lynxでインストール時、アンインストール時のメッセージの文字化け対応。	
			国保請求書		Lucid Lynxで印刷した場合、マル文字がずれるのを修正。	
5	4.5.0ver03	2010-10-22	国保総括表	オンライン請求時、「43 請求管理」の返戻チェックボックスで「返戻有」としても帳票へ集計される。	オンライン請求時の返戻対応。	
				特別療養費国保の対応。	特別療養費国保は帳票を分けて集計するように修正。	
			国保請求書	オンライン請求時、「43 請求管理」の返戻チェックボックスで「返戻有」としても帳票へ集計される。	オンライン請求時の返戻対応。	
				特別療養費国保の対応。	特別療養費国保は帳票を分けて集計するように修正。	
					野線微調整。	
			後期高齢者請求書	オンライン請求時、「43 請求管理」の返戻チェックボックスで「返戻有」としても帳票へ集計される。	オンライン請求時の返戻対応。	
6	4.5.0ver04	2011-03-23	国保総括表		open-cobol1.0でのコンパイルエラー対応。	
			国保請求書		open-cobol1.0でのコンパイルエラー対応。	
7	4.6.0ver01 4.7.0ver01	2012-11-14	国保総括表		日レセVer4.7.0対応(monpe-0.6.20対応)	4.7.0ver01のみ
			国保請求書		日レセVer4.7.0対応(monpe-0.6.20対応)	4.7.0ver01のみ
			後期高齢者請求書		日レセVer4.7.0対応(monpe-0.6.20対応)	4.7.0ver01のみ
				システム管理マスター「1901 医療機関編集情報」で設定した電話番号が記載されず、「1002医療機関情報-所在地、連絡先」の電話番号が記載される。	システム管理マスター「1901 医療機関編集情報」の電話番号が設定されている場合はその電話番号を記載するように修正。	
8	1.00	2013-04-18	国保総括表		プラグイン対応。	
					システム管理マスタ「1901」で設定した医療機関名と医療機関住所が2行目からずれるのを修正。	
			国保請求書		プラグイン対応。	
					システム管理マスタ「1901」で設定した医療機関名と医療機関住所が2行目からずれるのを修正。	
			後期高齢者請求書		プラグイン対応。	
					システム管理マスタ「1901」で設定した医療機関名と医療機関住所が2行目からずれるのを修正。	
9	1.01	2013-05-20	-		プラグインでのインストール時に「101 システム管理マスタ」-「3004 県単独事業情報」の登録を行う。	
10	1.02	2014-05-27	国保総括表		平成26年4月2日以降に新たに70歳となる前期高齢者8割該当者は「70歳以上一般・低所得」欄(9割と同様)へ集計するように修正。	
			国保請求書		平成26年4月2日以降に新たに70歳となる前期高齢者8割該当者は「70歳以上一般・低所得」欄(9割と同様)へ集計するように修正。	
					設定項目はINIファイルからではなく、プログラムオプションから取得するように修正。	

山梨県修正履歴

連番	対応Ver	日付	対象帳票	問い合わせ内容	修正内容	備考
			-		プラグインにおいてファイルコピー等でエラーとなった場合、不要なファイルが残っていたので削除するように修正。	
11	1.03	2014-06-20	複写式レセプト	平成26年11月から障害の請求方法の変更。6月より確認試験受付開始。	新規作成。	
			複写式電子レセプト	平成26年11月から障害の請求方法の変更。6月より確認試験受付開始。	新規作成。	
			電子レセプト写し送付書	平成26年11月から障害の請求方法の変更。6月より確認試験受付開始。	新規作成。	
			紙レセプト写し総括表	平成26年11月から障害の請求方法の変更。6月より確認試験受付開始。	新規作成。	
12	1.04	2014-08-20	複写式レセプト		適用欄への「●山梨県自動還付」公費負担者番号受給者番号」の記載は所持している公費負担者番号、受給者番号を元に自動で行う(プログラムオプションを使用しない)	
			複写式電子レセプト		コメントレコード「●山梨県自動還付」公費負担者番号受給者番号」の記録は所持している公費負担者番号、受給者番号を元に自動で行う(プログラムオプションを使用しない)	
			国保総括表		再印刷画面の帳票タイトルに「返戻」の追記。	
			国保請求書		再印刷画面の帳票タイトルに「返戻」の追記。	
			-		プラグインでのプログラム削除時にシステム管理マスタ「3004 県単独事業情報」の設定の削除を行う。 (注意:2014-07-24のパッチを適用していない場合、次のプラグインでの更新時に「3004 県単独事業情報」の設定が初期状態に戻ります)	
13	1.05	2014-09-19	複写式電子レセプト		複写式レセ電の元となるレセ電ファイルの取得方法の変更。(レセ電の履歴保存を行っている場合、取得しやすい手順の追加)	
					元のレセ電ファイルに入院かつ医薬品レコードがある患者が含まれている場合、コメントレコード「●山梨県自動還付～」が記録されない現象を修正。	
14	2.00	2014-11-10	複写式レセプト		日レセVer4.8.0対応(一時ディレクトリ変更)	
			複写式電子レセプト		日レセVer4.8.0対応(一時ディレクトリ変更)	
			電子レセプト写し送付書		日レセVer4.8.0対応(一時ディレクトリ変更)	
			紙レセプト写し総括表		日レセVer4.8.0対応(一時ディレクトリ変更)	
			国保総括表		日レセVer4.8.0対応(一時ディレクトリ変更)	
			国保請求書		日レセVer4.8.0対応(一時ディレクトリ変更)	
			後期高齢者請求書		日レセVer4.8.0対応(一時ディレクトリ変更)	
			-		ruby1.9対応	
15	1.06 2.01	2014-11-20	複写式電子レセプト	社保、国保両方のデータを作成する場合、国保のREレコードの件数が1からではなく、社保の件数が合算されている。	REレコードの修正。	
16	1.07 2.02	2015-01-20	複写式電子レセプト	該当公費を使用していない月遅れのデータが集計される。	月遅れの集計の修正。	
				該当月の診療行為が処置のみの場合、負担者番号等のコメントコードが記録されない。	コメントレコードの記録修正。	
					月途中で保険の変更があり、変更後の保険での診療で51等の全国公費が全て助成を行い地方公費の助成が無い場合、集計していたので集計対象外とする。	

山梨県修正履歴

連番	対応Ver	日付	対象帳票	問い合わせ内容	修正内容	備考
			電子レセプト写し送付書		返戻のデータは集計対象外とするように修正。	
					「保険医療機関住所及び名称」欄へ開設者氏名の追加。	
					「担当者及びデータ内容に係る問い合わせ電話番号」欄はプログラムオプションで設定した値を印字するよう対応。	
			紙レセプト写し総括表		返戻のデータは集計対象外とするように修正。	
					「保険医療機関住所及び名称」欄へ開設者氏名の追加。	
					「担当者及びデータ内容に係る問い合わせ電話番号」欄はプログラムオプションで設定した値を印字するよう対応。	
17	1.08 2.03	2015-02-20	複写式レセプト	平成27年1月改定対応。	プログラムオプション更新対応。 特記事項欄に「26区ア」等を印字するように修正。	
			紙レセプト写し総括表	負担者番号順に記載する必要がある。	負担者番号順に記載するように修正。	
18	1.09 2.04	2015-09-18	複写式レセプト	入院の複写式レセプトの県番号が「19」ではなく「41」となっている。	「19」とするよう修正。	
			複写式電子レセプト	国保分の複写式電子レセプトが作成されない場合がある。(地方公費CSVデータ一覧のリストに上がらない)	作成されるように修正。	
			—		プログラムオプショングループ診療対応。	
			—		システム管理マスタ「3004」の自動登録・削除機能のグループ診療対応。	
19	2.05	2016-05-20	複写式レセプト	特記事項欄に「37申出」と印字されるようにしてください。	特記事項欄に「37申出」と印字するように修正。	
			電子レセプト写し送付書		システム管理マスタ「1901」の開設者の参照対応。	
			紙レセプト写し総括表		システム管理マスタ「1901」の開設者の参照対応。	
			国保総括表		システム管理マスタ「1901」の開設者の参照対応。	
			国保請求書		システム管理マスタ「1901」の開設者の参照対応。	
			後期高齢者請求書		システム管理マスタ「1901」の開設者の参照対応。	
20	2.06	2016-11-18	国保請求書		システム管理マスタ「2007」の公費番号の設定数増加対応。	
			後期高齢者請求書		システム管理マスタ「2007」の公費番号の設定数増加対応。	
21	3.00	2017-01-20	—		日レセver5.0.0対応。	
22	2.07 3.01	2017-07-20	複写式レセプト		医療機関コード変更時、医療機関コード別の作成処理対応。	
					バッチ処理ログ画面へログ出力を行うよう対応。	3.01のみ
			複写式電子レセプト		バッチ処理ログ画面へログ出力を行うよう対応。	3.01のみ
			電子レセプト写し送付書		医療機関コード変更時、医療機関コード別の作成処理対応。	
					バッチ処理ログ画面へログ出力を行うよう対応。	3.01のみ
			紙レセプト写し総括表		医療機関コード変更時、医療機関コード別の作成処理対応。	
					バッチ処理ログ画面へログ出力を行うよう対応。	3.01のみ
			国保総括表		医療機関コード変更時、医療機関コード別の作成処理対応。	
					バッチ処理ログ画面へログ出力を行うよう対応。	3.01のみ

山梨県修正履歴

連番	対応Ver	日付	対象帳票	問い合わせ内容	修正内容	備考
			国保請求書		医療機関コード変更時、医療機関コード別の作成処理対応。	
					バッチ処理ログ画面へログ出力を行うよう対応。	3.01のみ
			後期高齢者請求書		医療機関コード変更時、医療機関コード別の作成処理対応。	
					バッチ処理ログ画面へログ出力を行うよう対応。	3.01のみ
23	2.08 3.02	2017-09-20	複写式電子レセプト		日レセクラウドでも実行可能なようにデータ取得方法の変更。	
24	2.09 3.03	2017-10-20	複写式レセプト		SITEKBN変更(動作に変更なし)	
			複写式電子レセプト	項目「請求年月」に診療年月が記録される。	項目「請求年月」の記録修正。	
			電子レセプト写し送付書		SITEKBN変更(動作に変更なし)	
			紙レセプト写し総括表		SITEKBN変更(動作に変更なし)	
			国保総括表		SITEKBN変更(動作に変更なし)	
			国保請求書		SITEKBN変更(動作に変更なし)	
			後期高齢者請求書		SITEKBN変更(動作に変更なし)	
25	2.10 3.04	2018-05-18	複写式レセプト	特記事項欄に「38医併および39医療」が記載されない。	特記事項欄に記載していない特記事項を記載するよう対応。	
			複写式電子レセプト	特記事項欄に「38医併および39医療」が記載されない。	特記事項欄に記載していない特記事項を記載するよう対応。	
26	2.11 3.05	2018-06-20	複写式レセプト		一部負担金等の金額置換編集を行った場合、一部負担金額欄にその設定した値を記載するよう対応。	
27	3.06	2018-11-20	複写式レセプト		修正履歴コメント削除	
			複写式電子レセプト		修正履歴コメント削除	
			電子レセプト写し送付書		修正履歴コメント削除	
			紙レセプト写し総括表		修正履歴コメント削除	
			国保総括表		修正履歴コメント削除	
			国保請求書		修正履歴コメント削除	
				公費負担医療欄の法別番号が保険番号マスタの有効期間内の値と一致していない。	保険番号マスタの取得の修正	
			後期高齢者請求書		修正履歴コメント削除	
28	4.00	2018-12-20	—		日レセver5.1.0対応。	
29	3.07 4.01	2019-04-19	複写式レセプト		生年月日欄において元号への○付け表記から直接元号を記載する形式へ変更。	
			電子レセプト写し送付書		提出年月日の年号を平成固定から差し込みに変更。	
			紙レセプト写し総括表		提出年月日の年号を平成固定から差し込みに変更。	
30	3.08 4.02	2020-01-20	—		プラグインのインストール時に「3004 県単独事業情報」の標準総括表印刷指示の設定を行うように対応。	